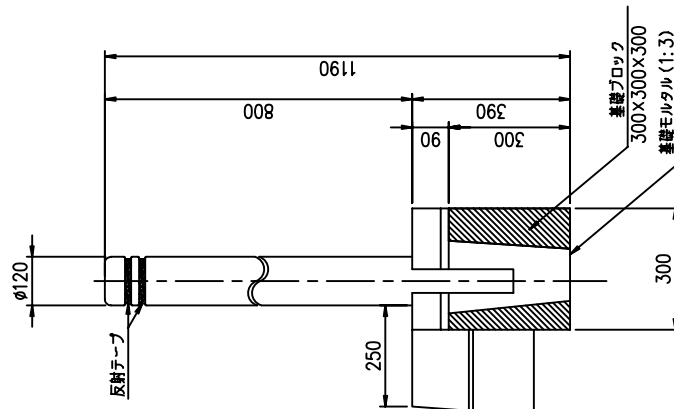
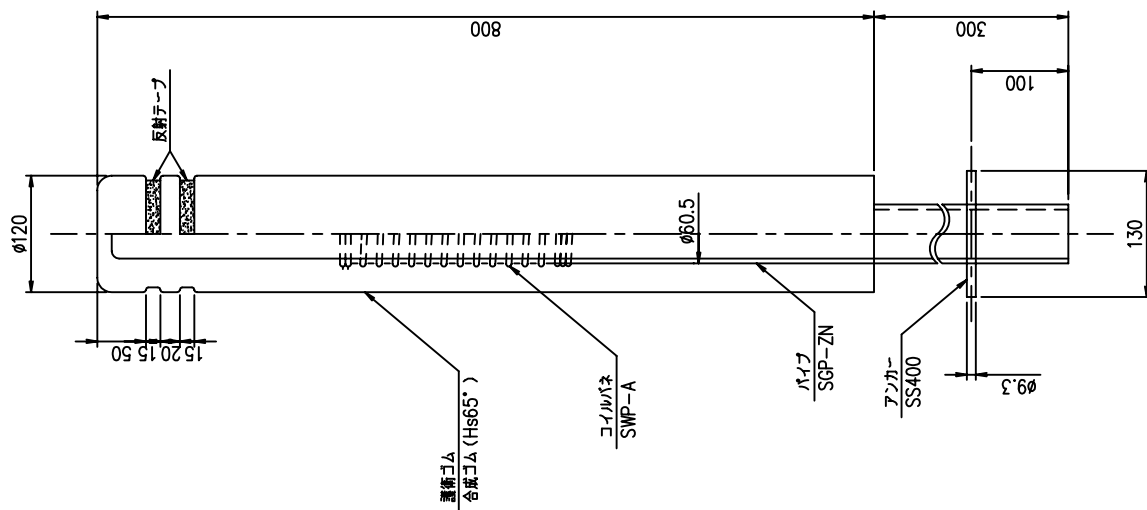


色調と反射テープ色

色調	反射テープ色	備考
ボックスグリーン	緑	標準色
ルーツ・ブラウン	黄	標準色
ライトブラウン	白	標準色
マスタード・イエロー	オレンジ	標準色
マリン・ブルー	白	標準色
エレファント・グレー	黄	標準色
石目調	白	標準色
オーシャングリーン	黄	特異色

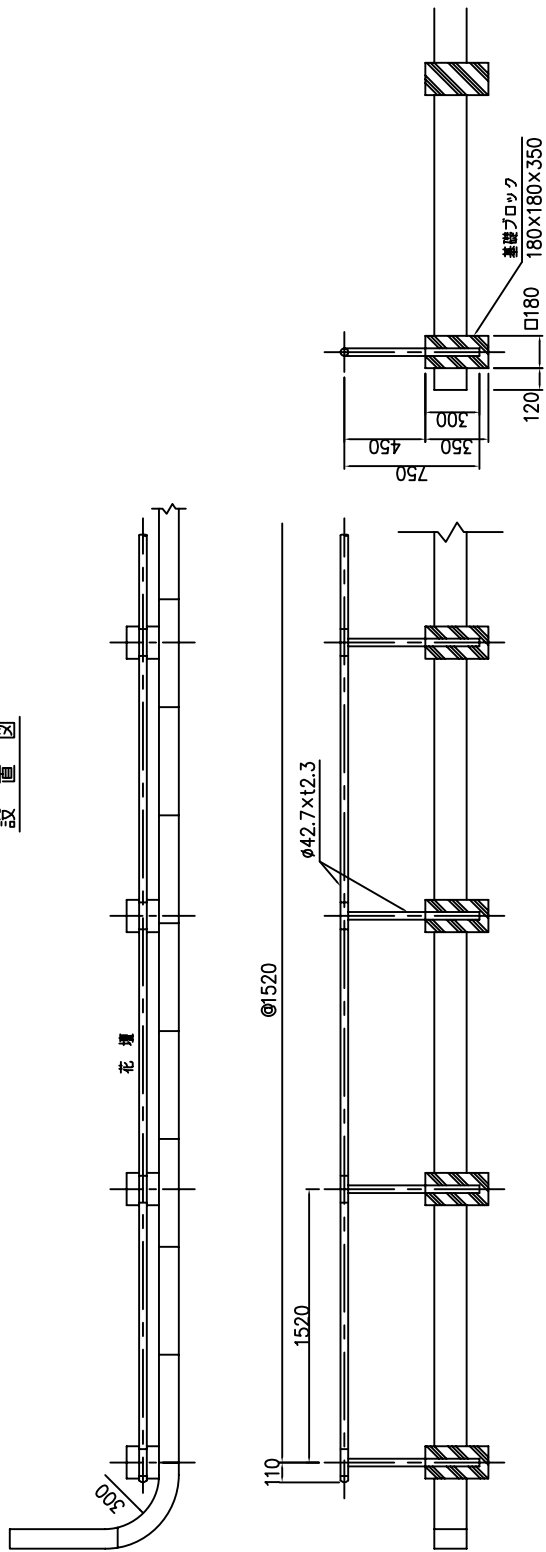


1. ゴム表面は、指定色の弾性塗料を施工する。
2. 埋設時アンカー 1 本を割りピンφ2.5にて固定する。

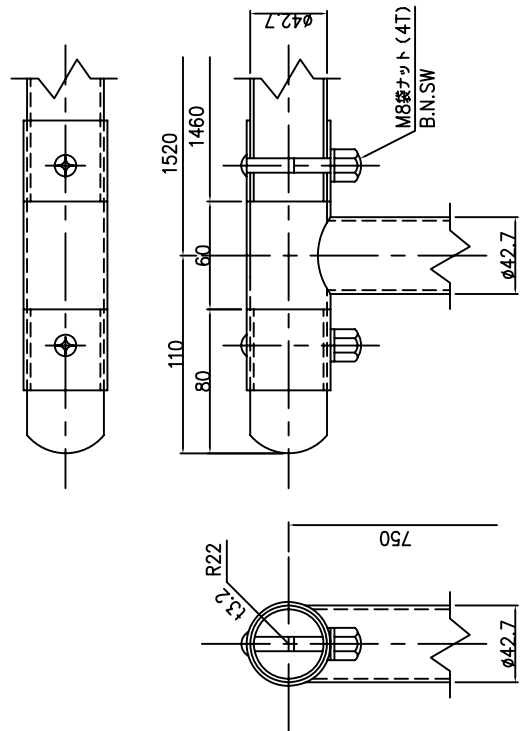
図名 車止めポスト
大阪市Ⅱ型

大阪市建設局

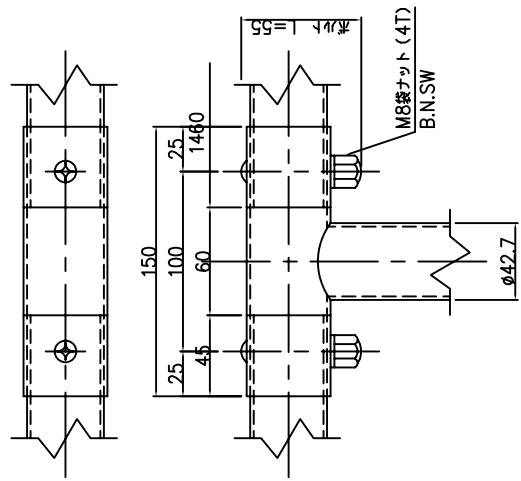
設置図



端部詳細



中間部詳細



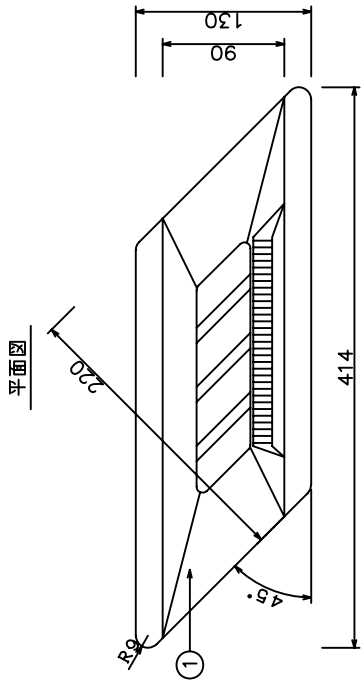
部品名	材質	表面処理
支柱	STK 400	亜鉛メッキ+緑電粉体塗装
ビーム	"	"
継手金具	SPGC	"
端キャップ	SGH	"
取付ボルト	4T	溶融亜鉛メッキ

備考：取付ボルト以外の部品の塗装はディプロラフにする

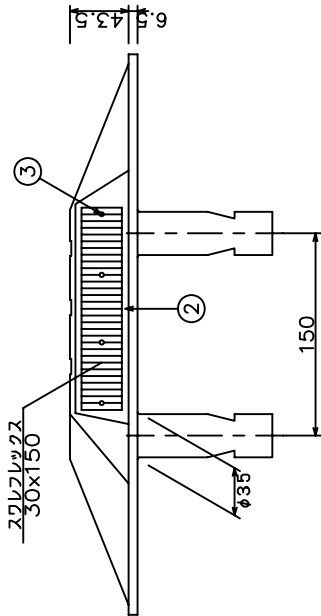
図名 植樹帯保護柵

大阪市建設局

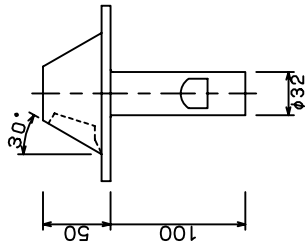
品番	品名	数量	材質	備考
1	本体	1	アルミニウム合金	—
2	反射体	1	ポリカーボネート樹脂+φ3.2ガラス	V-15
3	ビス	4	φ3打込みビス	—



正面図

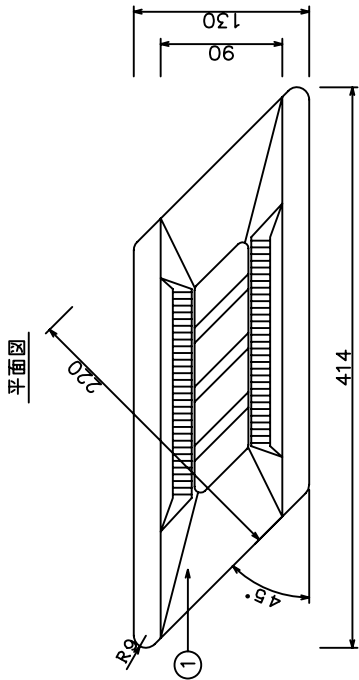


側面図

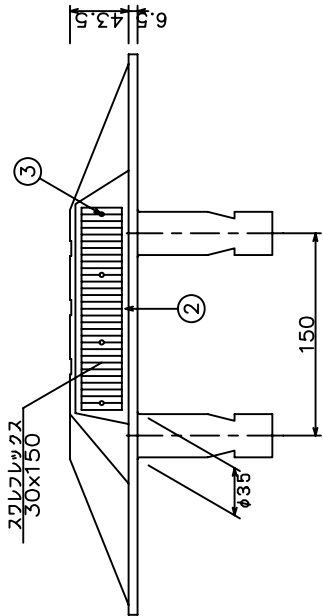


図名	道路鏡 片面反射 W=220
大阪市建設局	

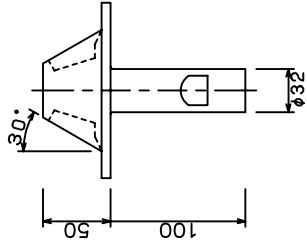
品番	品名	数量	材質	備考
1	本体	1	アルミニウム合金	—
2	反射体	2	ポリカーボネート樹脂+φ3.2ガラス	V-15
3	ビス	8	φ3打込みビス	—



正面図



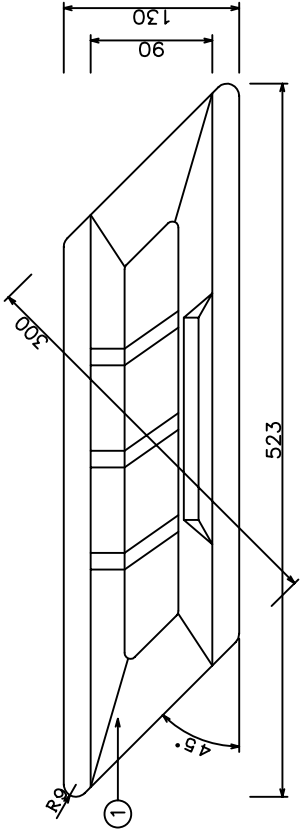
側面図



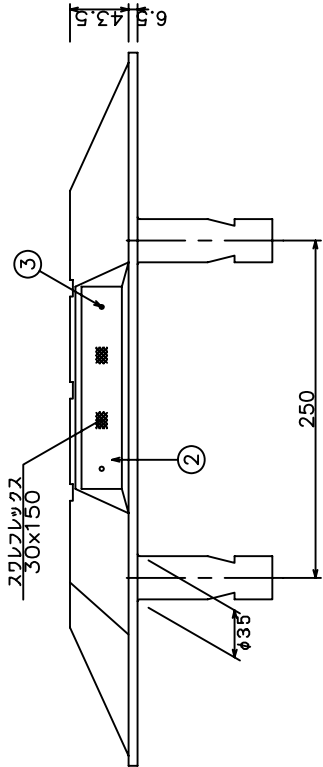
図名	道路鏡 面反射 W=220
大阪市建設局	

品番	品名	数量	材質	備考
1	本体	1	アルミニウム合金	—
2	反射体	1	ABS樹脂+ガラスビーズ	SW3390
3	ビス	2	SUS	—

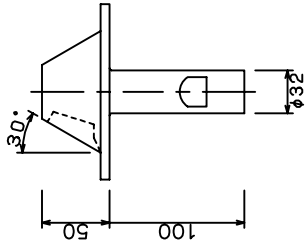
平面図



正面図



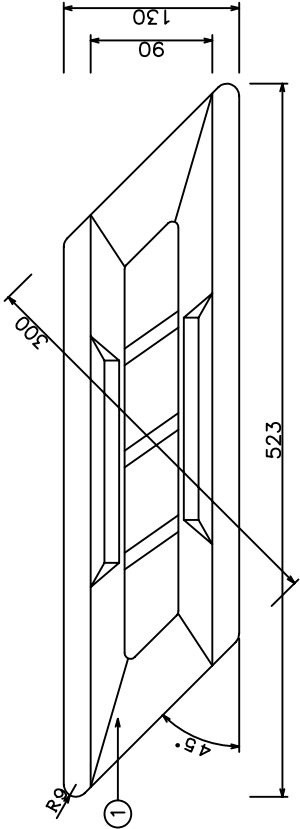
側面図



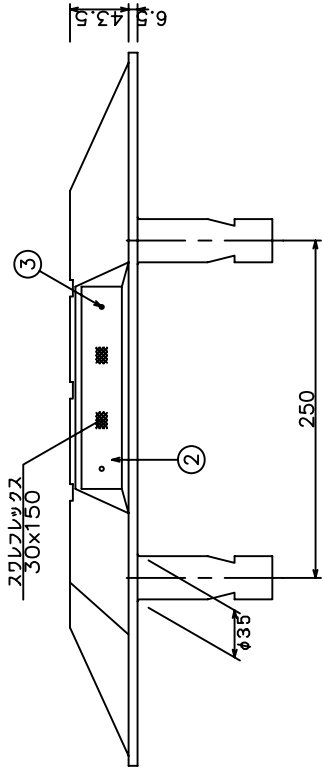
図名	道路鏡 片面反射 W=300
大阪市建設局	

品番	品名	数量	材質	備考
1	本体	1	アルミニウム合金	—
2	反射体	2	ABS樹脂+ガラスビーズ	SW3390
3	ビス	4	SUS	—

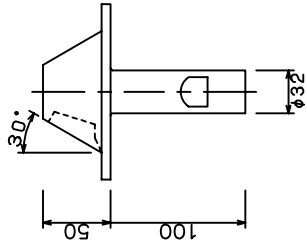
平面図



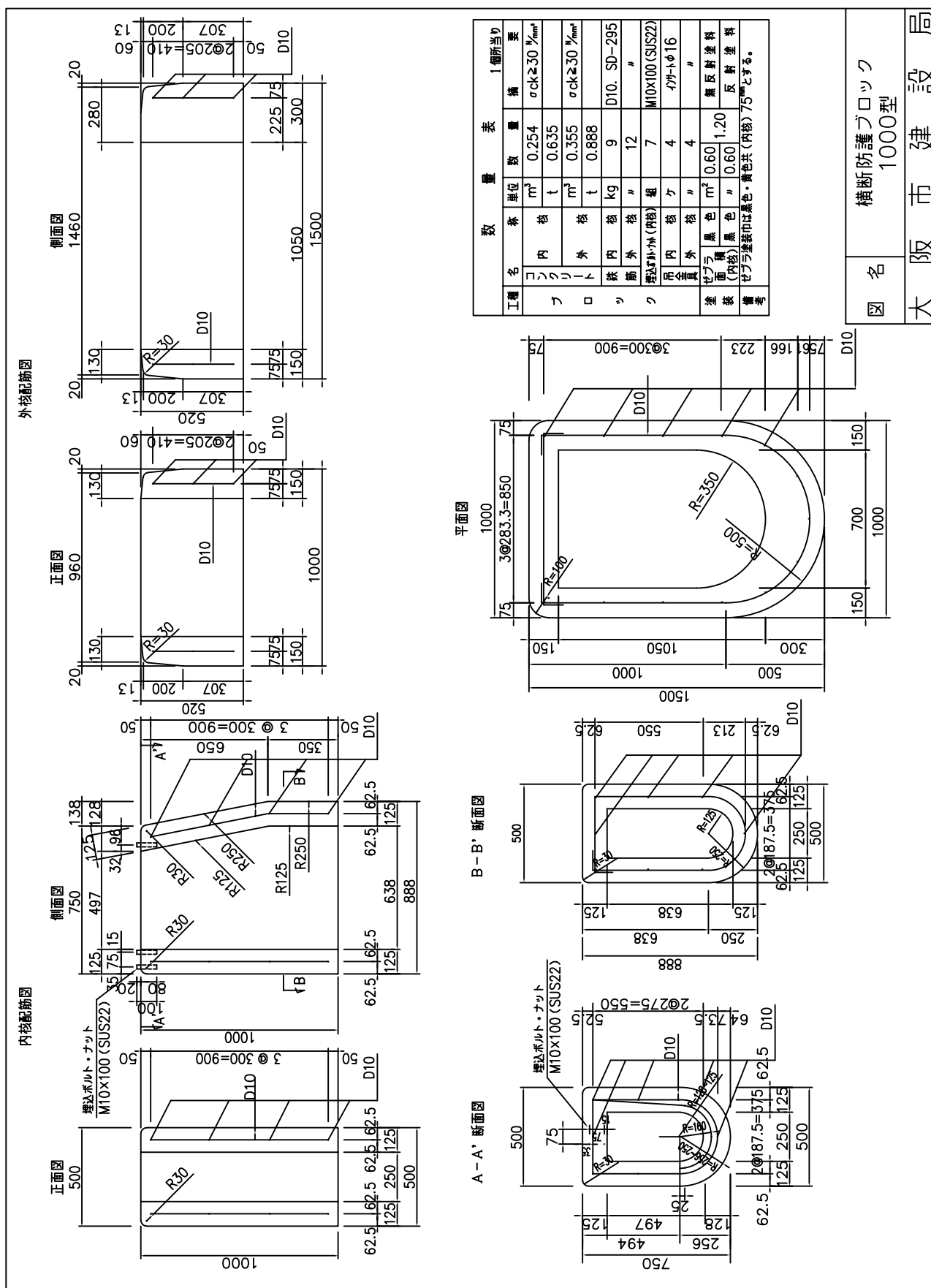
正面図



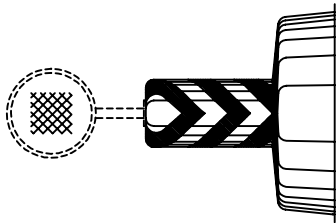
側面図



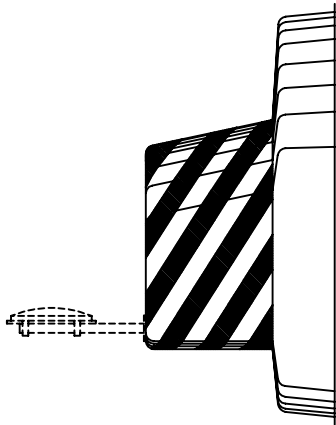
図名	道路鏡 両面反射 W=300
大阪市建設局	



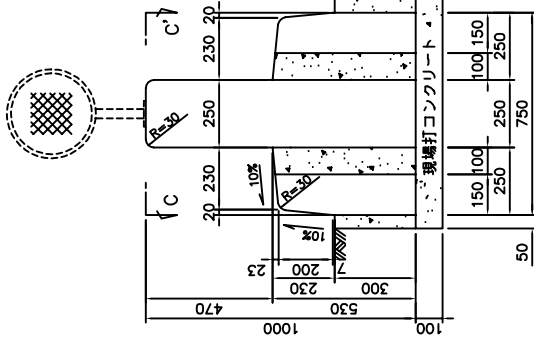
正面図



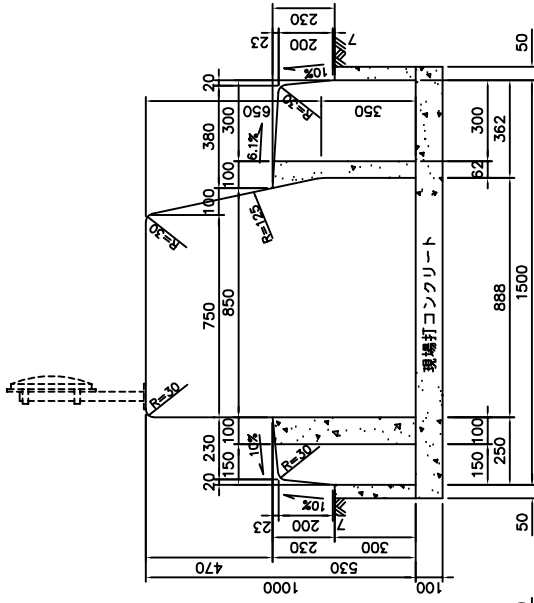
側面図



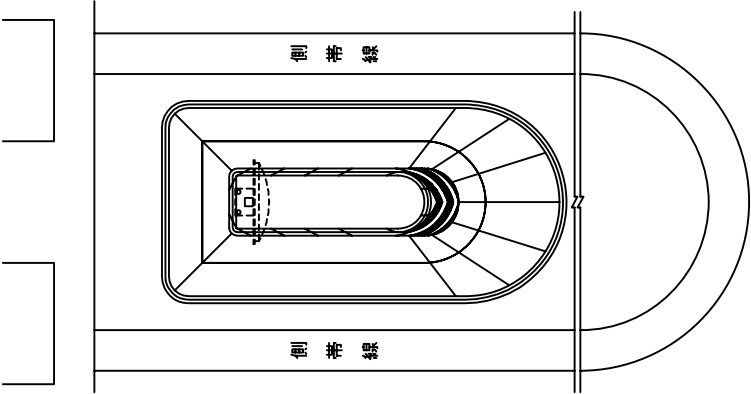
A-A'断面図



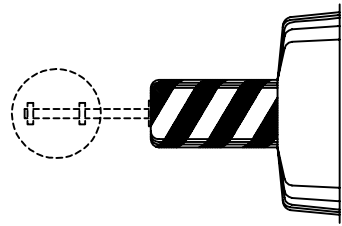
B-B'断面図



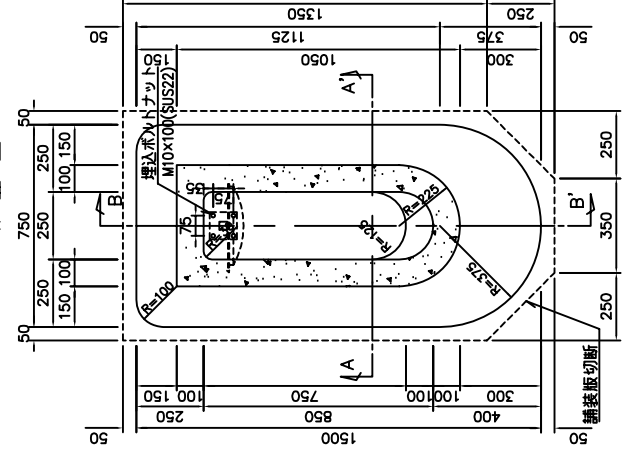
平面図



裏面図



C-C'断面図



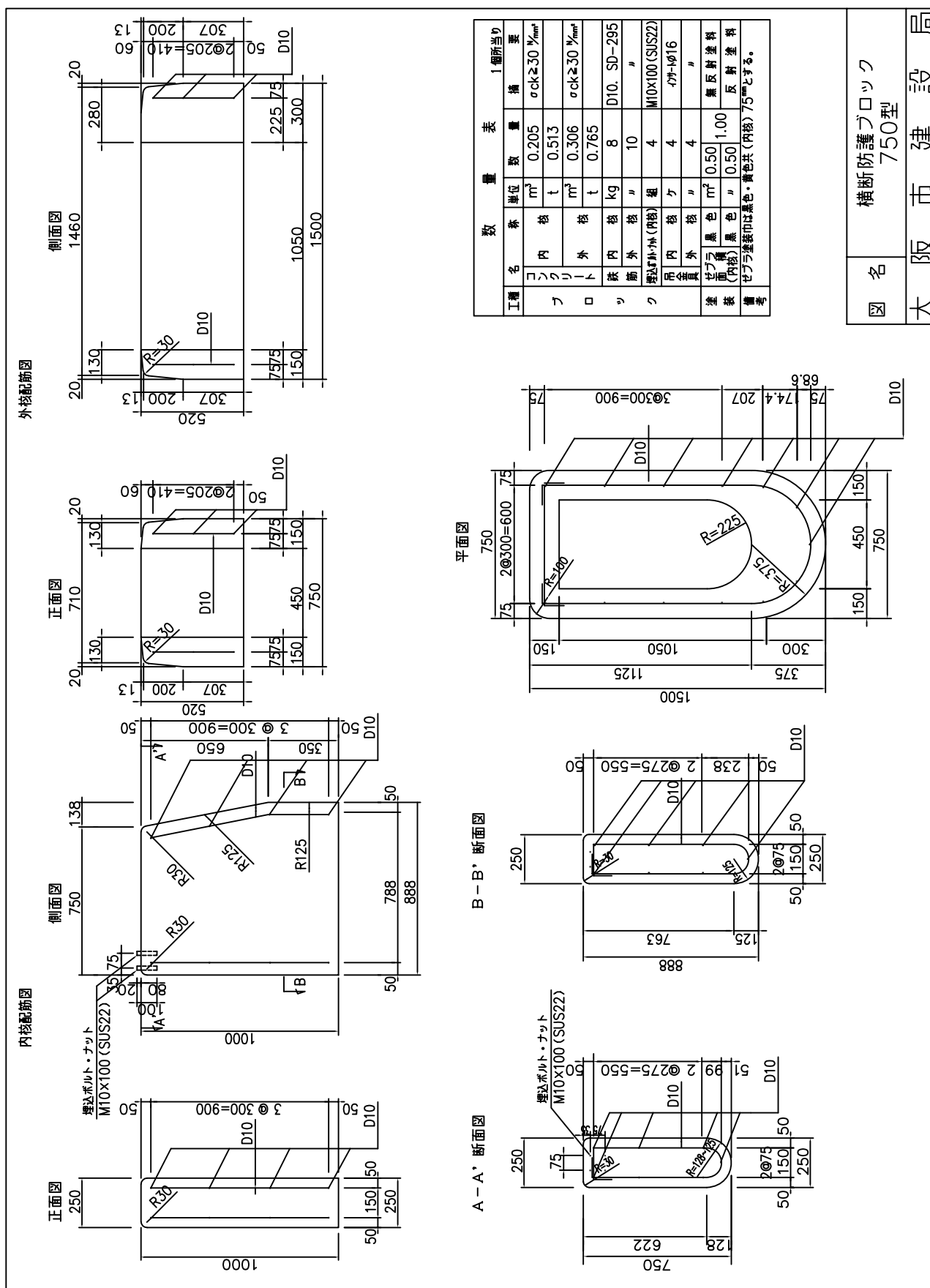
数量表				1基当り
工種名	称	単位	数	量
内	核部	個	1	0.513 t/個
外	核部	個	1	0.765 t/個
内	核部	m ³	0	
外	核部	m ³	0.125	0.325
外	周部	m ³	0.070	
敷	設部	m ³	0.130	
掘	削	m ³	0.519	1.298 m ² /ヶ所X0.400m
舗	装	切	m	4.610
備	セ	ラ	塗	装
考	無	反	射	塗
	料	黒	色	□反
	射	塗	料	黄
	色			

図名

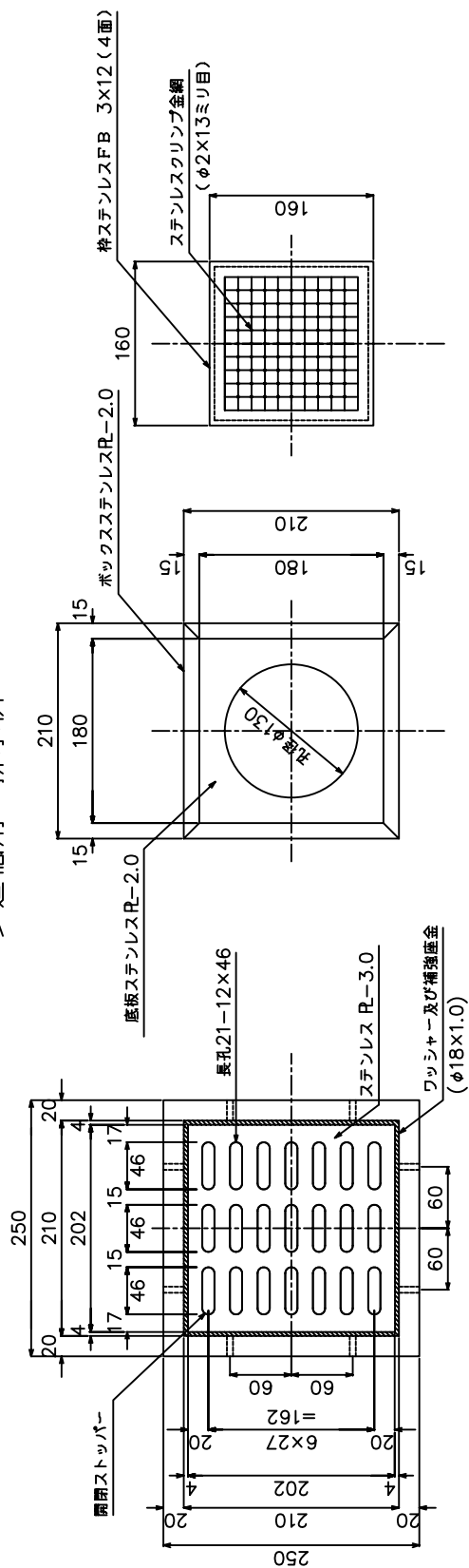
横断防護ブロック

750 型

大阪市建設局

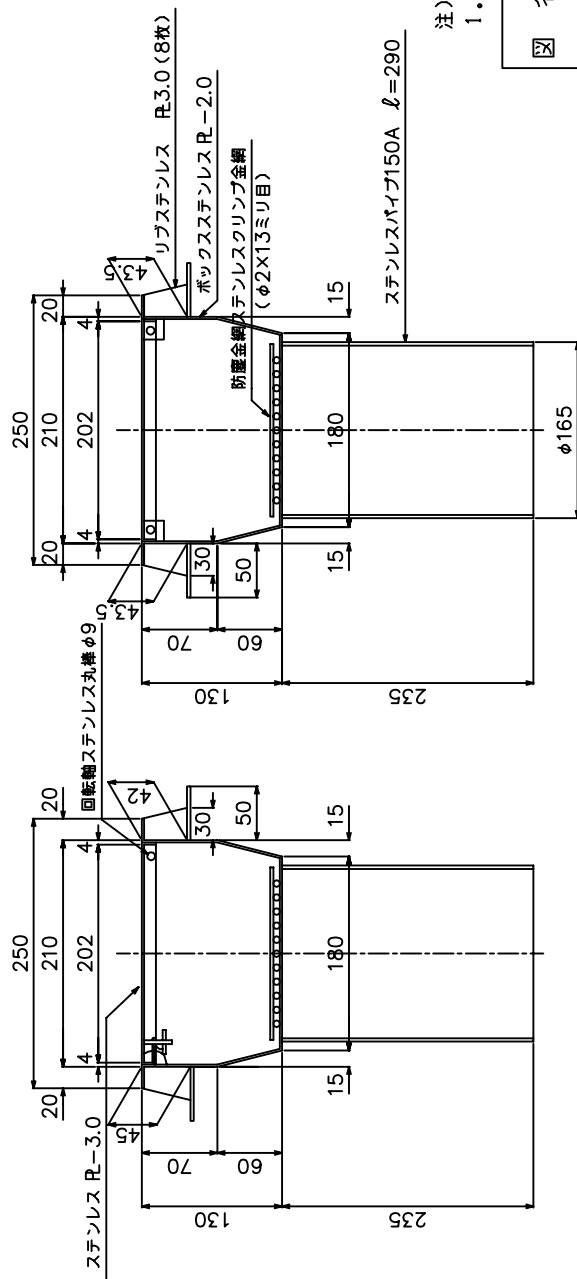


歩道橋用 排水樹



橋軸直角方向

橋軸方向



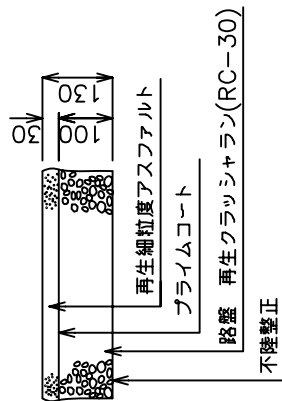
注)

1. 特記なき材質は、全てSS400とする。

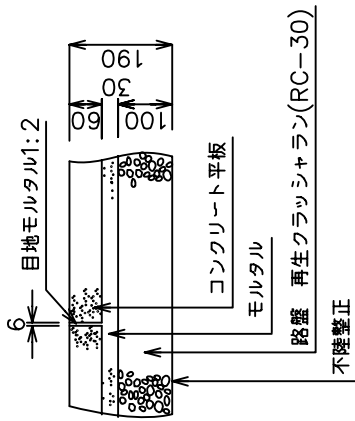
図名	排水樹 歩道橋用
大阪市建設局	

一般部

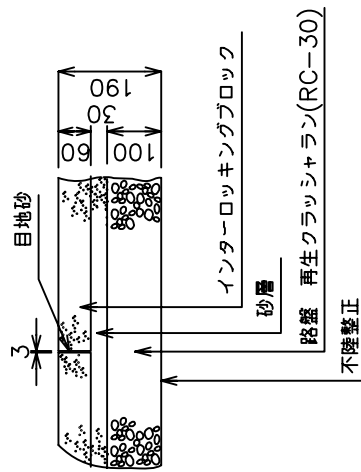
アスファルト舗装



ブロック舗装(平板ブロック)

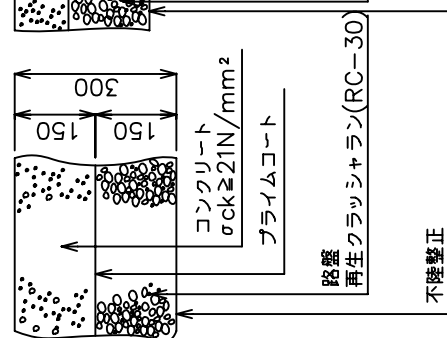


ブロック舗装(インターlockingブロック)

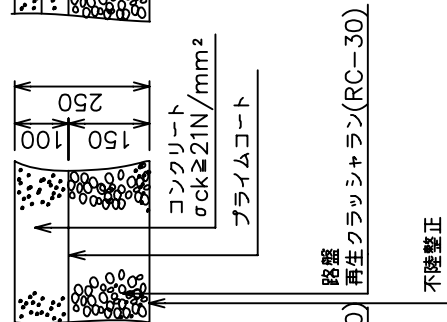


車両乗入部

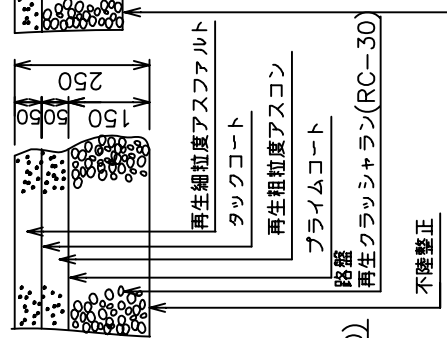
A型(コンクリート舗装)



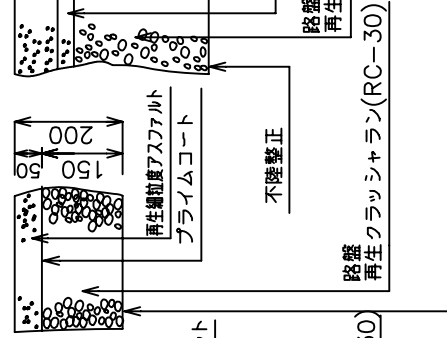
B型(コンクリート舗装)



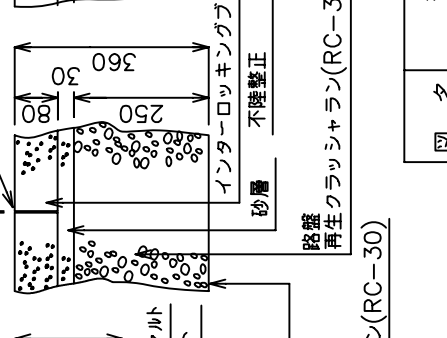
A型(アスファルト舗装)



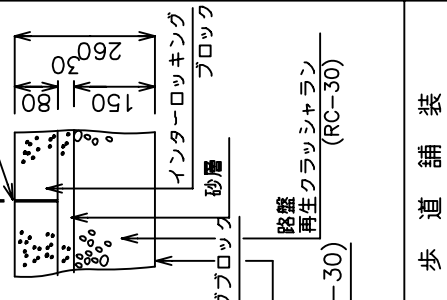
B型(アスファルト舗装)



A型(ブロック舗装)

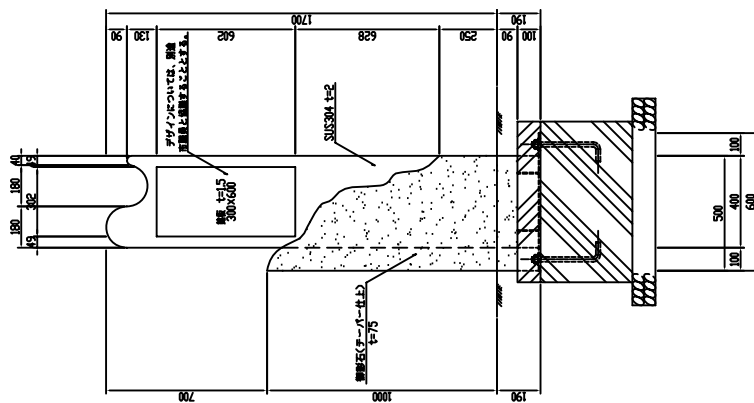


B型(ブロック舗装)

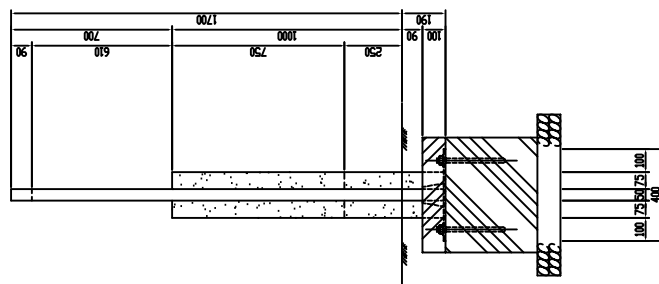


図名	歩道舗装 一般部、車両乗入部
大阪市建設局	

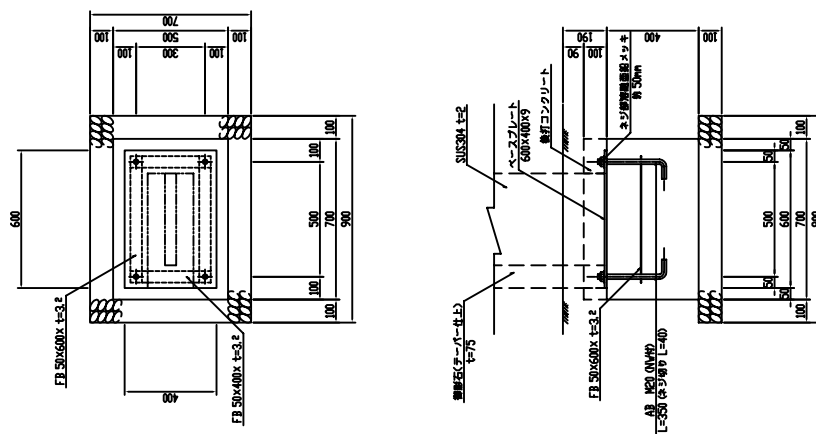
正面图 $S=1:10$



側面図 S=1:10

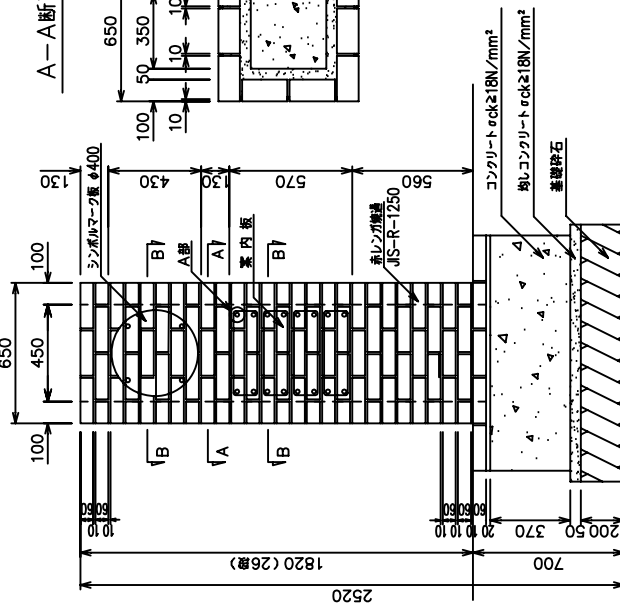


基礎詳細図 S=1:10

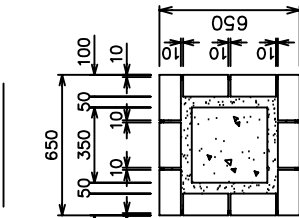


図名	サイン柱 ステンレス柱 御影石張り
大阪市建設局	

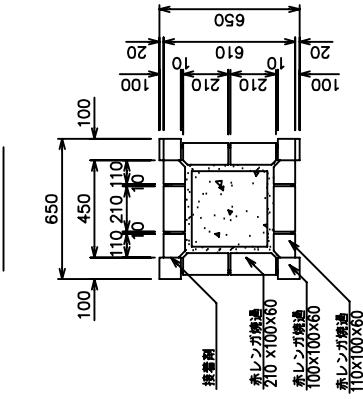
正面図



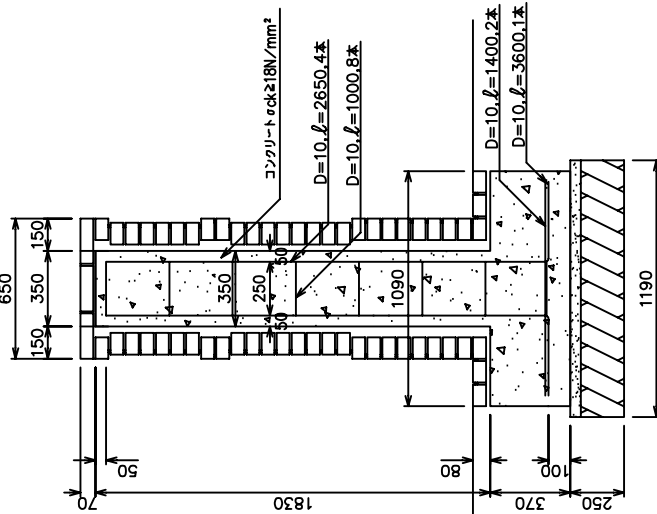
A-A断面



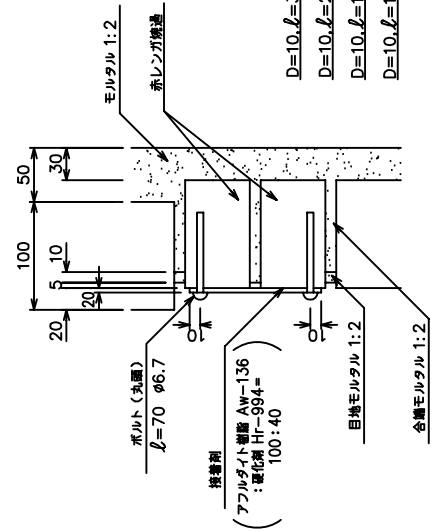
B-B断面



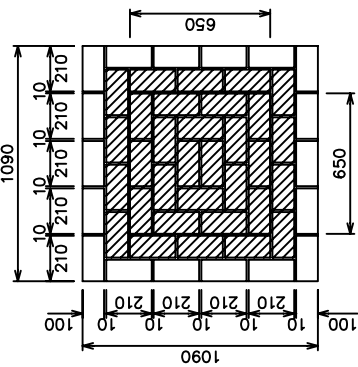
断面図



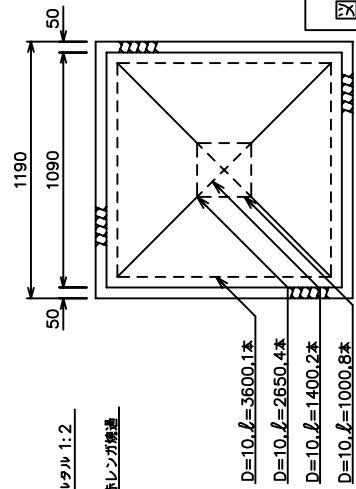
A部詳細図



上面図

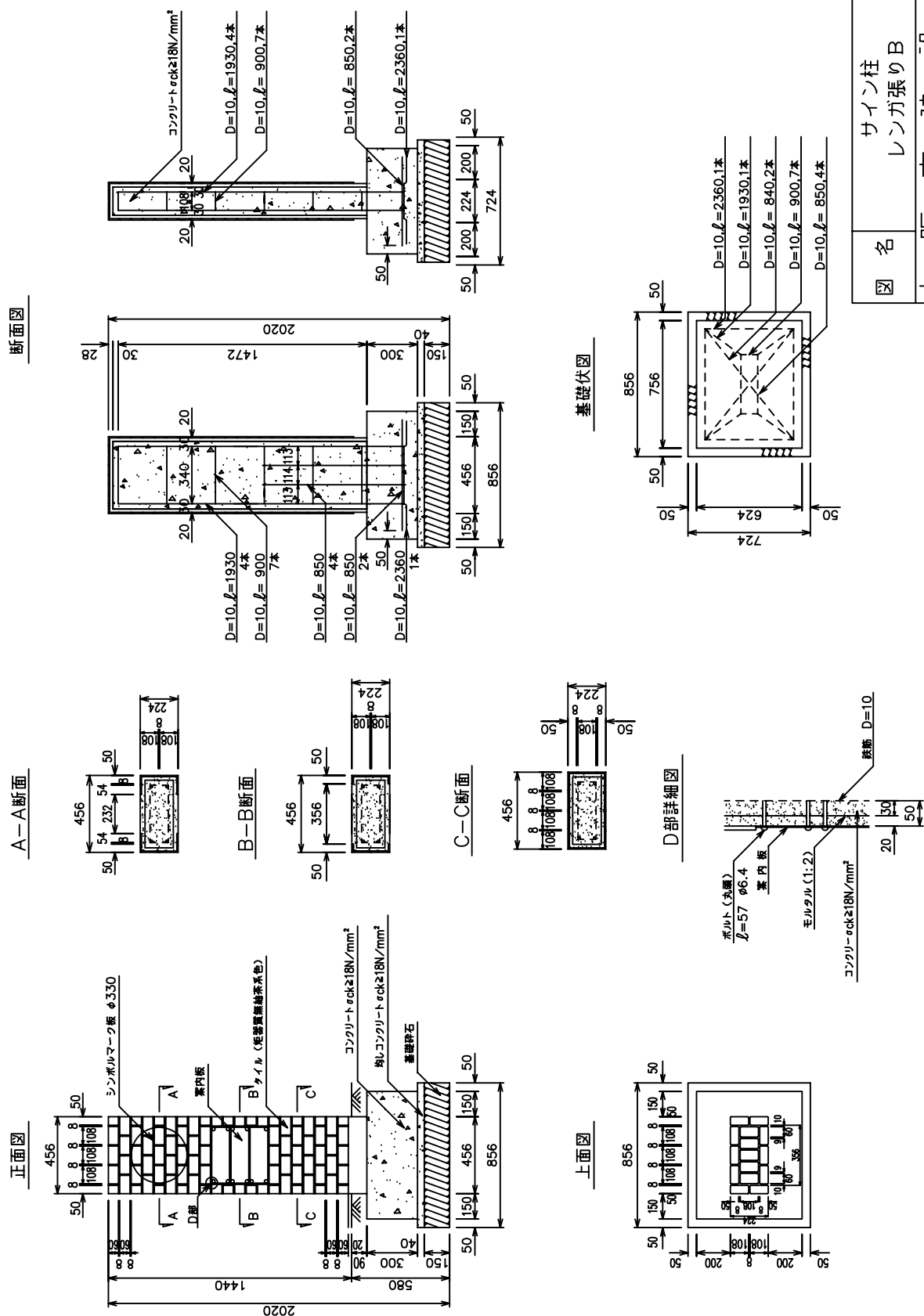


基礎伏図

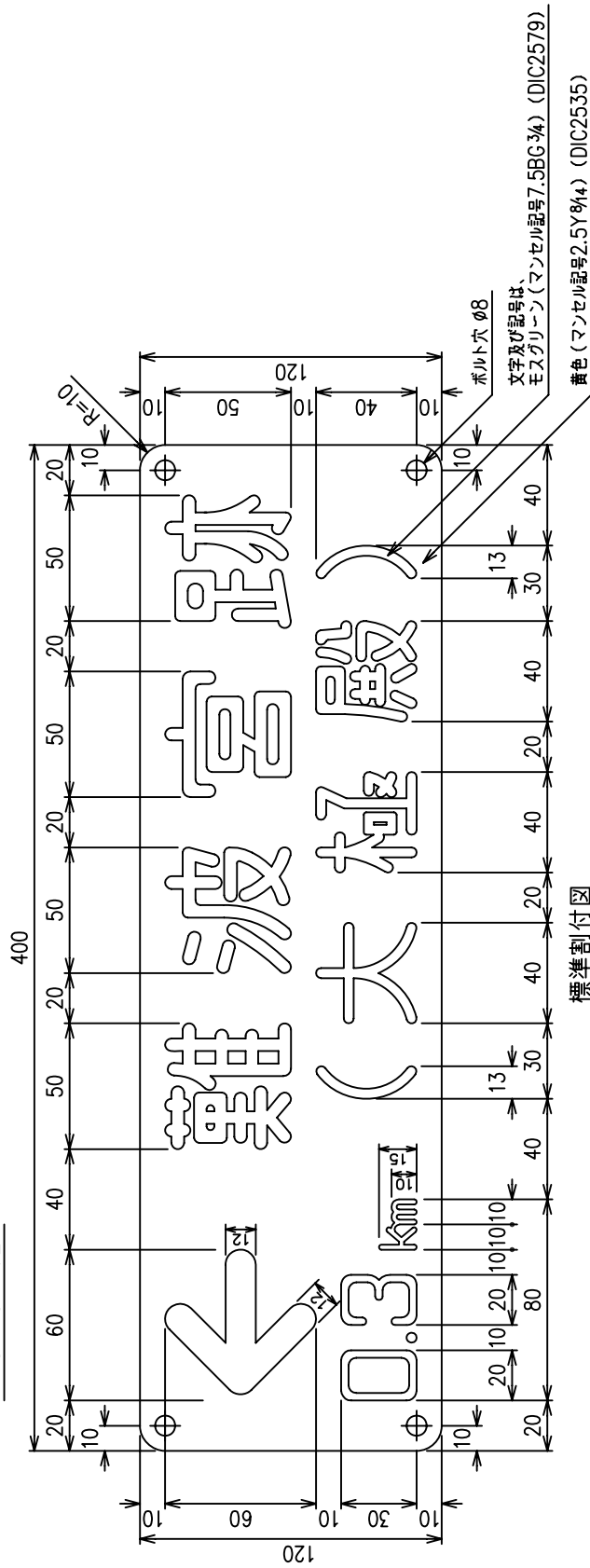


サイン柱
レンガ張りA

大阪市建設局

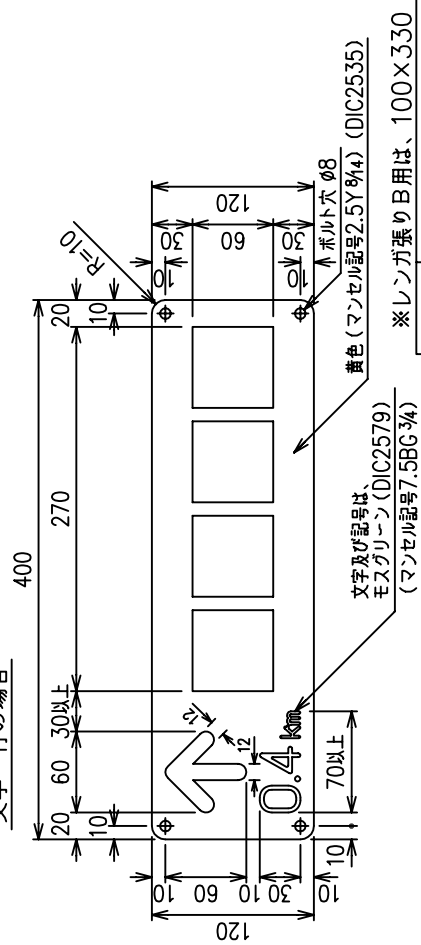


文字二行の場合



標準割付図

文字一行の場合



仕様

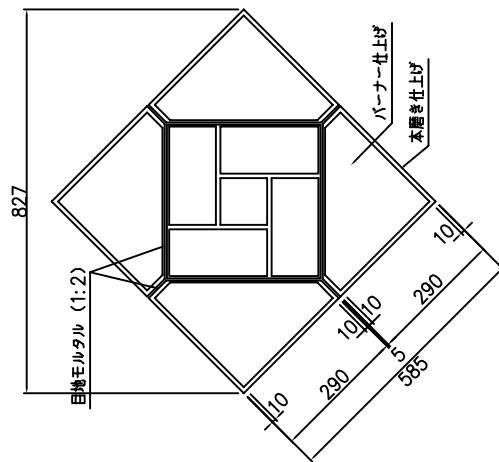
- 。案内板はアルミ製 20mm厚、表面はシルク印刷メラミン樹脂焼付加工とする。
- 。文字は写真植字の特太丸ゴシックの正体とし、色彩はモスグリーンとする。
- 。デザインについては、別途本市職員と協議することとする。

※レンガ張りB用は、100×330

図名	サイン柱 レンガ張りA用案内板
大阪市建設局	

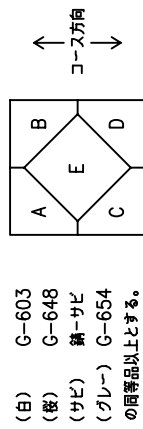
標準割付図

表面仕上げ図



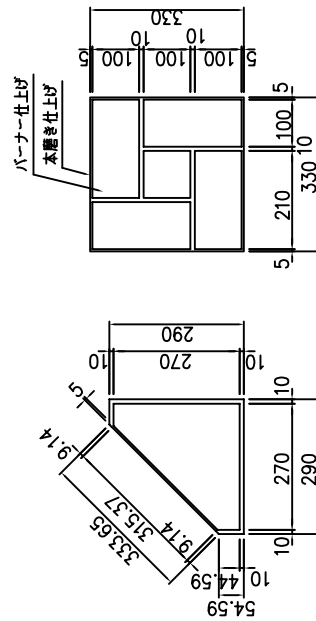
立面图

各コース別基本配色パターン



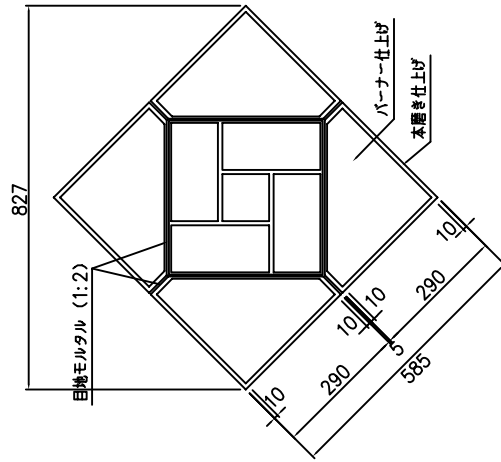
※各コースとも、ポイント箇所のE部は絵柄入り磁器質陶板仕様とする。

一覧表	コース	名称	部品A	部品B	部品C	部品D	部品E
1	1	深川江口コース	G-654	G-648	G-648	G-654	G-603
2	2	中之島橋コース	G-654	G-654	G-654	G-654	G-648
3-1	3-1	上町台地北コース	サ	ビ	サ	ビ	G-603
-2	-2	上町台地北コース	サ	ビ	サ	ビ	G-654
4	4	上町台地南コース	G-603	G-654	G-654	G-603	サ
5	5	今里平野南コース	G-648	サ	ビ	G-648	G-603

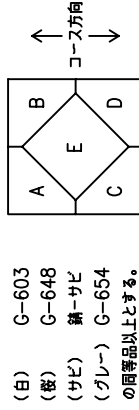
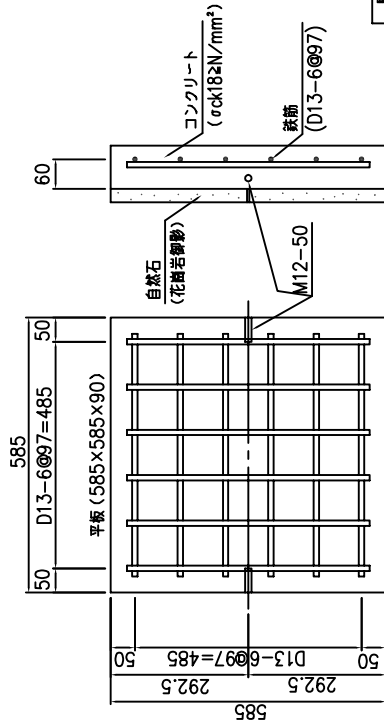


図名	つたい石 歩道用
大阪市建設局	

表面仕上げ図



配筋図

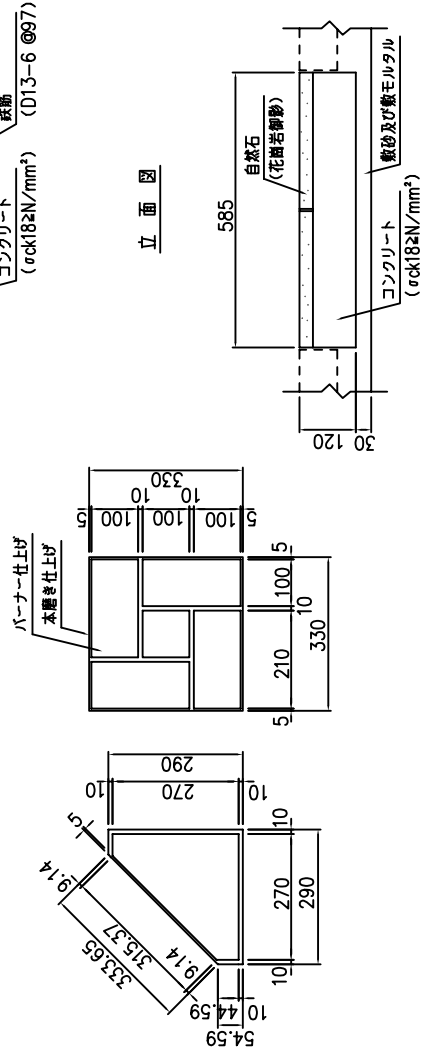


(白) G-603
(緑) G-648
(サビ) 錆-サビ
(グレー) G-654
の同等品以上とする。

※各コースとも、ポイント箇所の巨部は鉄筋入り
磁器質磁版仕様とする。

一覧表	コース	名称	部品A	部品B	部品C	部品D	部品E
1	深川江口コース	G-654	G-648	G-648	G-654	G-603	G-603
2	中之島線見コース	G-654	G-654	G-654	G-654	G-648	G-648
3-1	上町台地北コース	サビ	サビ	サビ	サビ	サビ	G-603
-2	上町台地北コース	サビ	サビ	サビ	サビ	サビ	G-654
4	上町台地南コース	G-603	G-654	G-654	G-603	G-603	サビ
5	今里平野南コース	G-648	サビ	サビ	G-648	G-603	G-603

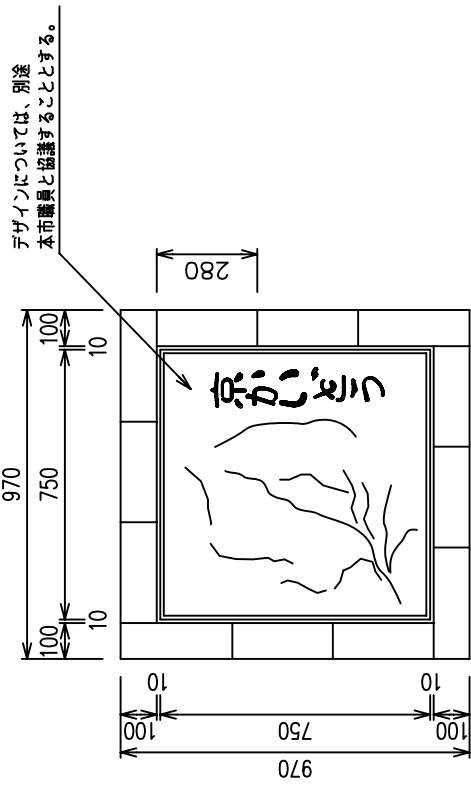
立面図



図名 つたい石
車道用

大阪市建設局

A 型



デザインについては、別途
本市職員と協議することとする。

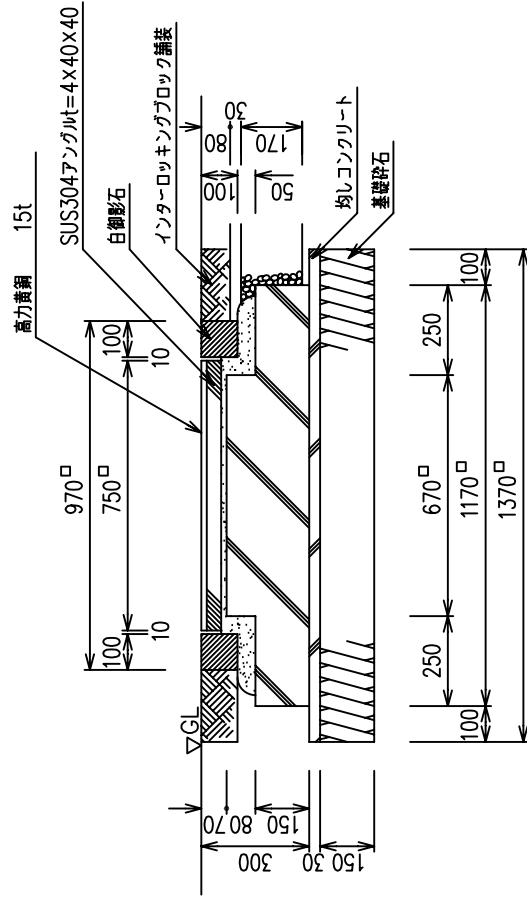
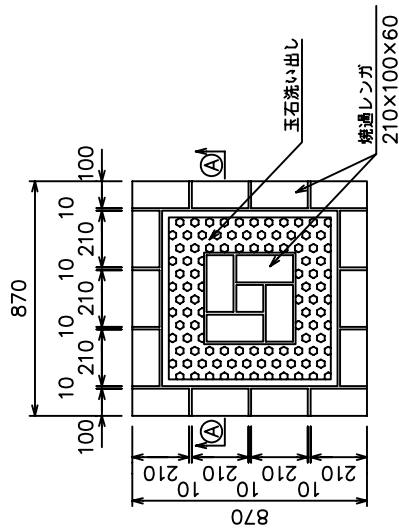


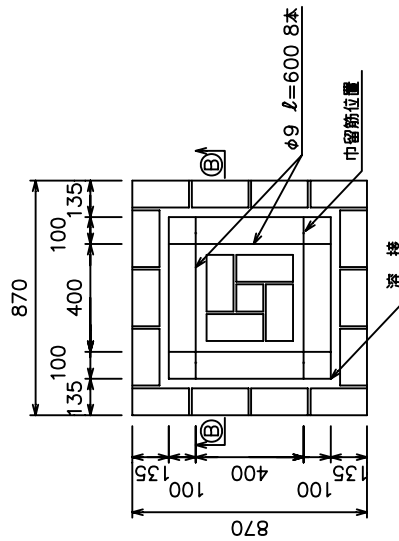
図	名	つたい石 旧街道用シンボルパネル
---	---	---------------------

大阪建設局

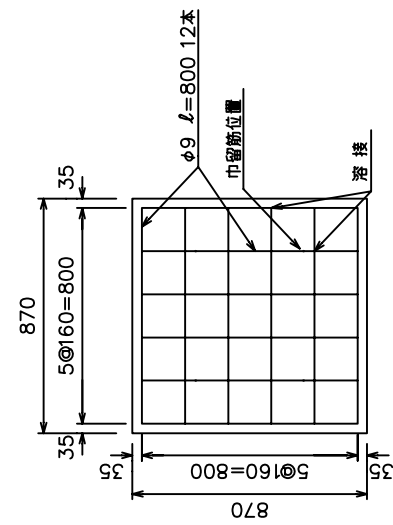
平面図



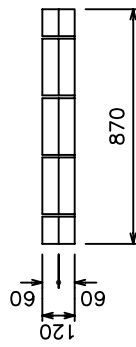
上側配筋図



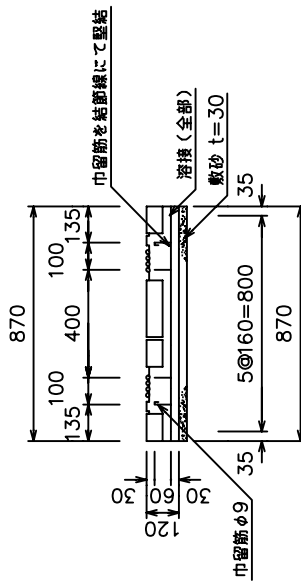
下側配筋図



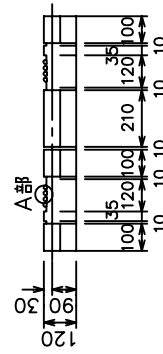
立面図



(B)-(B)



(A)-(A)



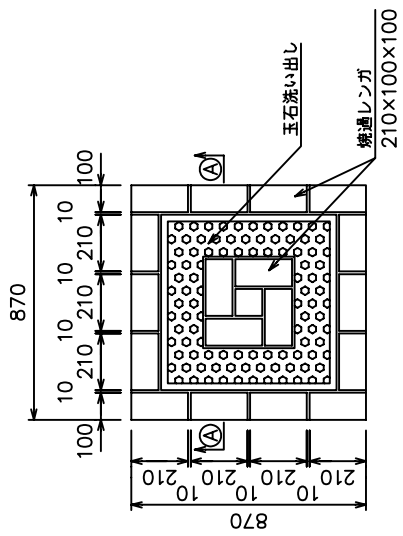
A部詳細図



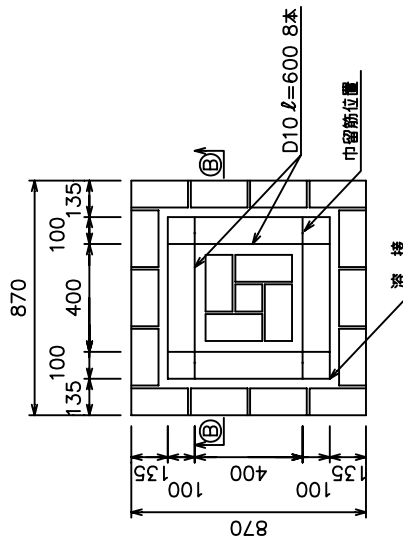
仕	使用するレンガはJIS-R-1250に合格するものでかつ焼通レンガとする。
様	砕石の洗い出しはJIS-A-5411のテラジブロックに用いると 同じ方法で測定した出石率を50%以上とする。
	3. 玉石は嘴門砂利20mm同等品以上とし色は黒とする。

図名	つたい石 歩道用（維持・修繕用）
大阪市建設局	

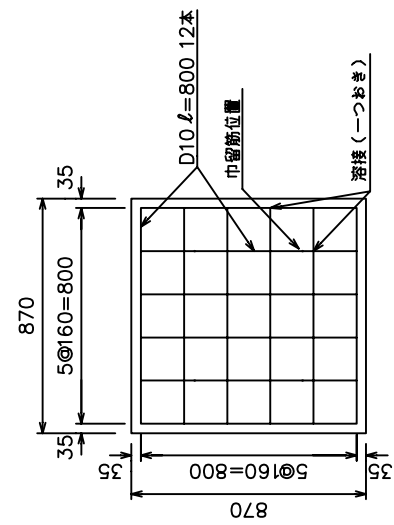
平面图



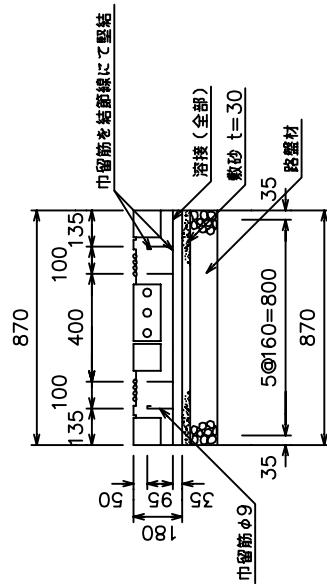
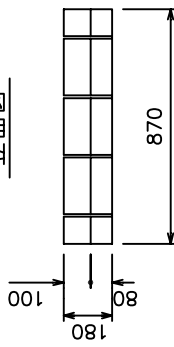
上側配筋図



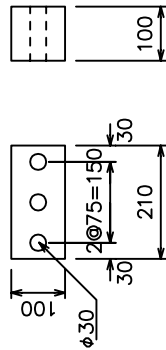
下側配筋図



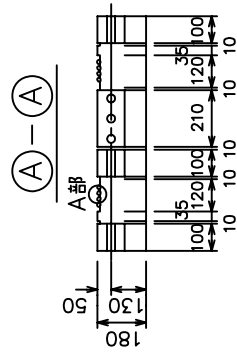
立面图



有孔レシガ



A部詳細図

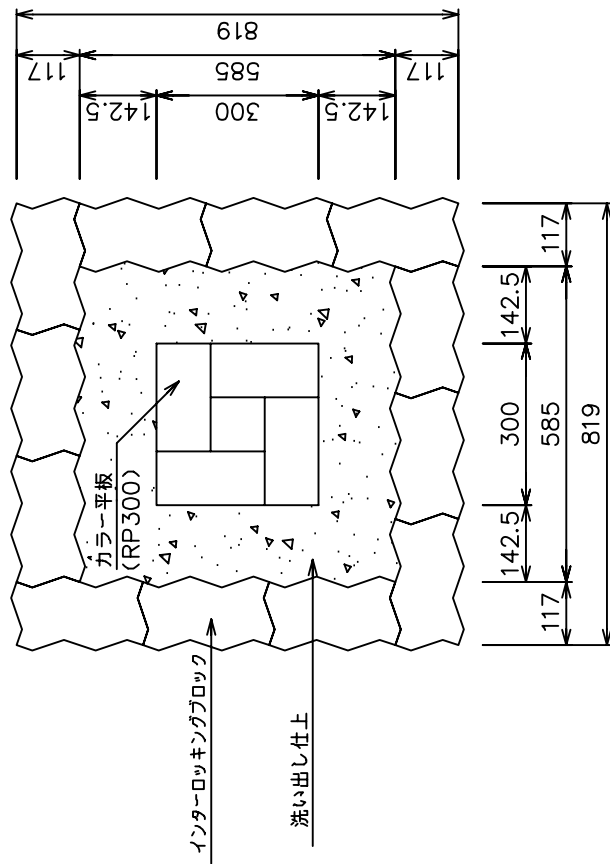


仕 様	使用するレンガはJIS-R-1250に合格するものでかつ焼通レンガとする。 2. 灰石の煮出しはJIS-A-5411のテラズブロックに用いると 同じ方法で測定した出石率を50%以上とする。 3. 玉石は噴門砂利20mm同等品以上とし色は黒とする。 4. 路盤材については、別途説書図書によることとする。
--------	---

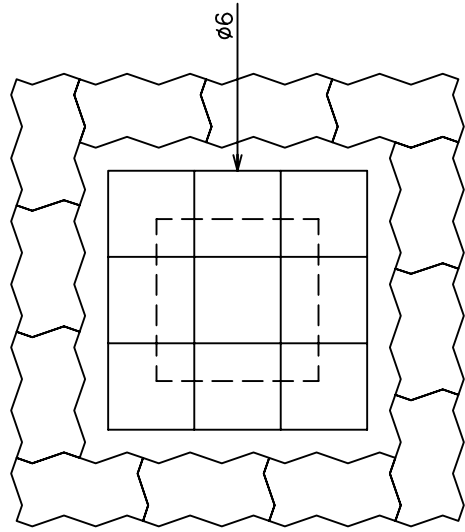
☐ 名	つたい石 車道用（維持・修繕用）
----------------------------	---------------------

製作詳細図

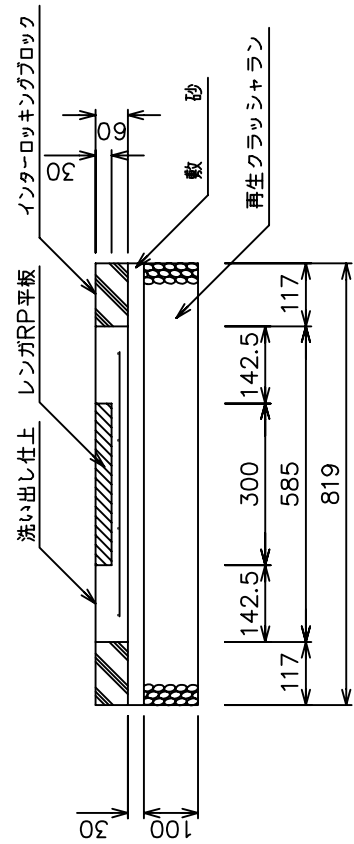
平面図



配筋略図

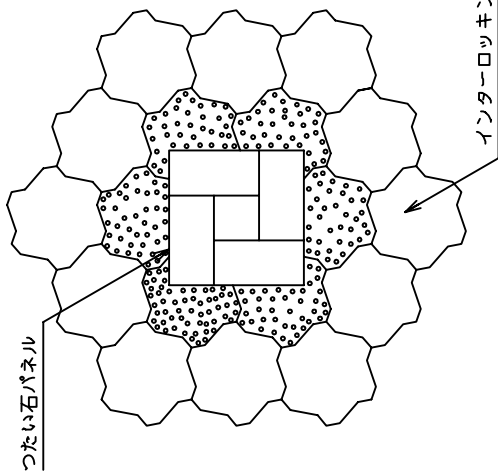


断面図

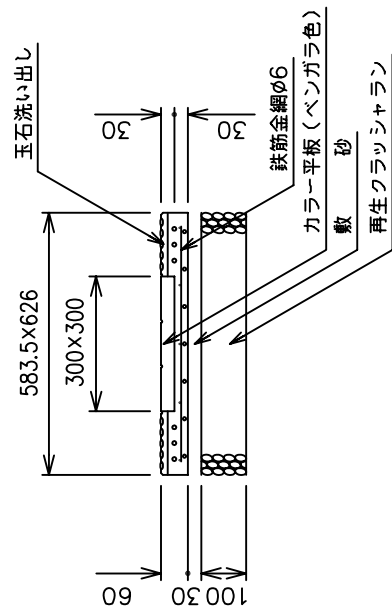


図名	つたい石 インターロッキングブロック (長方形) 用 (維持・修繕用)
大阪市建設局	

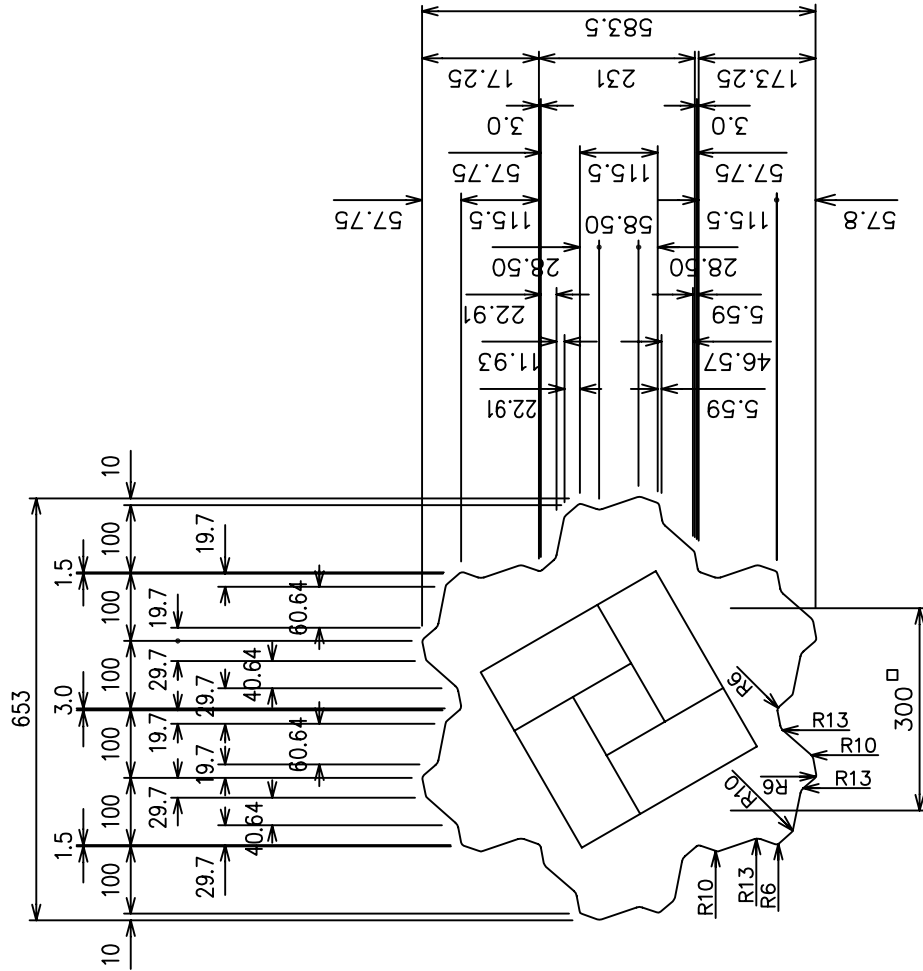
圖面



断面図



図細作詳製



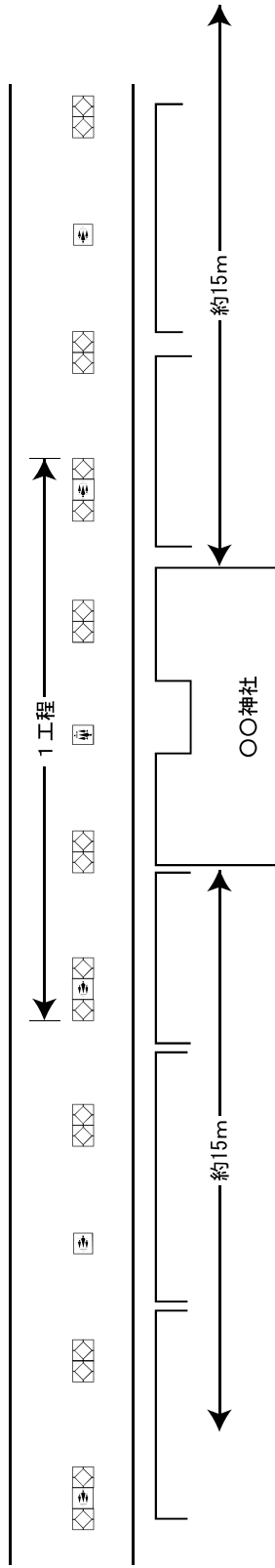
図名	つたい石 インターlockingブロック(六角形)用 (維持・修繕用)
----	---

大阪建設局

御影質磁器タイル図詳細図 S=1:5	(御影質磁器タイル) ① 御影質磁器タイルはJIS A 5209 に準じること。 ② 中央パネルの形状寸法は、300×300×30とする。 ③ タイルの表示内容は下記図面のとおりとし、色彩は15-70V・09-30D ((社) 日本塗料工業会) と同色彩とする。 ④ 表示方法は、焼成印刷とする。 ⑤ 曲げ強度は120N/cm以上とする。 ⑥ 下部構造は、つたい石と同様の構造とする。	図 面 つたい石 (史跡案内)	大 阪 市 建 設 局
---------------------------	--	---	---

つたい石（コース案内と史跡箇所案内）

つたい石のコース（一般部）と史跡箇所案内（ポイント部）の配置パターン図。



- (■) コース案内<一般部>
- (◇) 史跡案内<ポイント部>

- 史跡のポイント標示設置箇所は、3組の真ん中に1組に設置することを基本とする。
- 史跡の全面は上記の基本に基づき全ての区間に設置する。
- ポイント案内は、史跡箇所の両端より1工程（8組）の範囲内で設置する。（約15m）
- ポイント標示の設置方向は、史跡の進行方向に向かって設置する。（下図参照）

史跡案内（ポイント部）

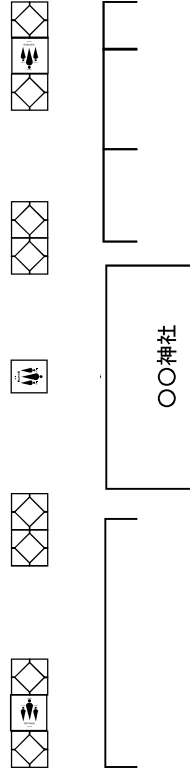
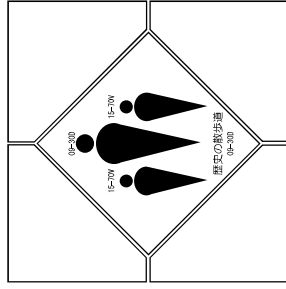
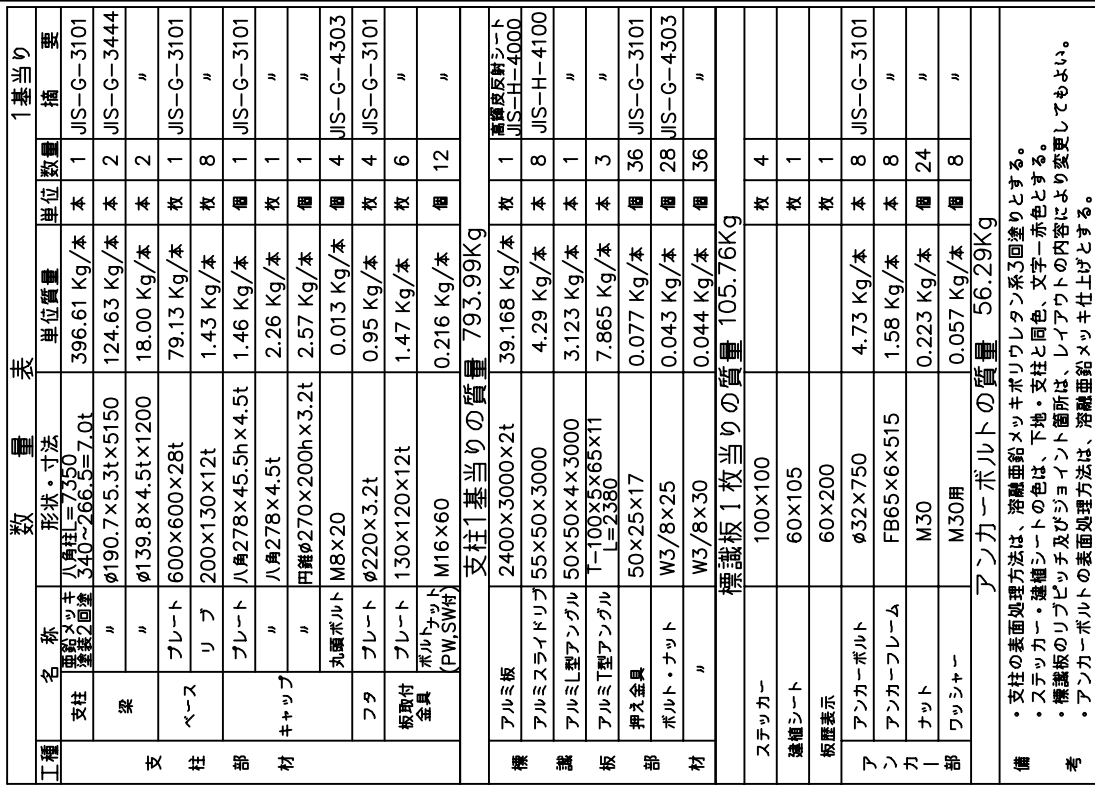


図 面	史跡箇所張りパターン図 (歩道用)
大 阪 市 建 設 局	

数量	量	表
----	---	---



図名	108系片持標識柱 案内標識 (八角柱・歩道標準部)
----	----------------------------------

大阪市建設局